

福山市で使用できる Google Workspace のアプリケーションについて

アプリの使用方法については、「はじめよう！私たちのこれからの学び Google for Education の使い方ブック」を参考にしてください。

☆マークは、オフラインでも使用できるものです。

アプリ名	通称 (カタカナ表記)	できること (福山市での設定)
Google Chrome ブラウザ	クロム ブラウザ	インターネットツール。インターネットに接続し、検索機能や、以下の各種アプリを使用することができます。 福山市では、フィルタリング機能で有害サイト等に対して、閲覧制限をかけています。
Google ドライブ ☆ (一部機能)	ドライブ	クラウド上でデータを保存したり、共有したりできる。保存可能データ量は無制限です。 自分が作ったデータは「マイドライブ」に保存されます。自分以外の人ที่作ったデータを共有した際には、「共有アイテム」に保存されます。データを多くの人と共有する際には、「共有ドライブ」を使用します。 (福山市からの ICT に関する情報を「共有ドライブ」に入れます。保護者の方も参考にしてください。) クラスルーム、ドキュメント、スプレッドシート、スライド等を作成した際には、自動で保存されます。そのほか、写真や PDF 形式のファイルなど保存できます。
Google Classroom	クラスルーム	先生からの連絡や課題を受け取ったり、課題を提出したりすることができます。 課題に対しては、先生に個人的に質問をすることができます。
Google ドキュメント ☆	ドキュメント	文書作成ツール。音声での入力にも対応しています。1人でレポート、感想文等を作成することができます。 福山市では、インターネットに接続していない状態 (以下オフライン) でも使用できます。 ※オフラインで使用するためには、1度インターネットに接続して、このアプリを使用していることが条件です。 また、作成したデータは学習端末本体に保存され、インターネットに接続した状態になると自動的にアップロードされ、ドライブに保存されます。(スプレッドシート、スライドも同様) また、グループで協同して同時編集でレポート等を作成することができます。(オンライン時のみ)
Google スプレッドシート ☆	スプレッドシート	表計算ツールで、日々の記録や統計などを記録し、そのデータをグラフや表で表すことができます。 福山市では、オフラインでも使用できます。 また、グループで協同して同時編集で資料を作成することができます。(オンライン時のみ)
Google スライド ☆	スライド	プレゼンテーション作成ツールです。自己紹介、調べたことの発表等行うことができます。 福山市では、オフラインでも使用できます。 また、グループで協同して同時編集で資料を作成することができます。(オンライン時のみ)
Google フォーム	フォーム	アンケートを作成、回答することができます。また、小テストを作成することができます。集めた情報は、スプレッドシートで自動集約ができます。

Gmail	ジメール	Gmail は福山市のドメイン内でのみ送受信を許可です。各機能と連携することで、通知を受け取ることができます。教育委員会の管轄のもと情報の管理を行い、送受信の履歴等確認できるようになっています。
Google サイト	サイト	サイト作成ツール。児童生徒は現在作成できない設定になっています。
Google カレンダー	カレンダー	カレンダー作成ツール。クラスルームで出された課題や、予定を書き込むことができます。
Google Meet	ミーティング	テレビ電話ツール。教職員が開いたミーティングに参加することができます。
Google Chat	チャット	チャット機能。福山市では、児童生徒の使用はできない設定になっています。

- Google Workspace とは、福山市独自の Google アカウント (〇〇@manabi.city.fukuyama.hiroshima.jp) を持つメンバーで構成された組織。メンバーは、福山市立の小中学校、義務教育学校、高等学校に通う児童生徒及び、勤務する教職員等です。Google 社のもつコンテンツ（上記のもの等）を無償で使用することができ、保存できるデータ量にも制限はありません。また、組織外から（許可された者を除く）アクセスできないようになっており、攻撃を防ぐことができます。例：福山市の組織で作成したクラスルームに、個人の Gmail のアカウントからメンバーになろうとしてもなることができません。
- Google のツールでは、編集を行うと自動的に保存されます。
- Google 社によるアプリケーションの更新に伴い、機能、名称、使用の可否等の変更が、発生する可能性があります。
- メールやクラスルームへの投稿は記録に残ります。情報の送り先や送る情報の内容を確認、情報の流出や他の人を傷つけることのないように使用してください。
- データの保護やウイルス対策などは、次のとおりです。

Chromebook (児童生徒が使用している学習端末)	<p>「多層防御」によるセキュリティ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自動更新（最新のセキュリティ修正を自動で適用）</li> <li>サンドボックス（ウイルス感染したページであっても他のタブやアプリに影響しない環境）</li> <li>確認付きブート（起動時のセルフチェックと自動修復）</li> <li>データの暗号化（重要なデータはクラウドに保存。ブラウザのキャッシュファイル等は端末上で暗号化。）</li> </ul>
Google 社のセキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>データは暗号化され複数のデータセンターに分散保存</li> <li>暗号化により転送中のデータのプライバシーを保護</li> </ul>